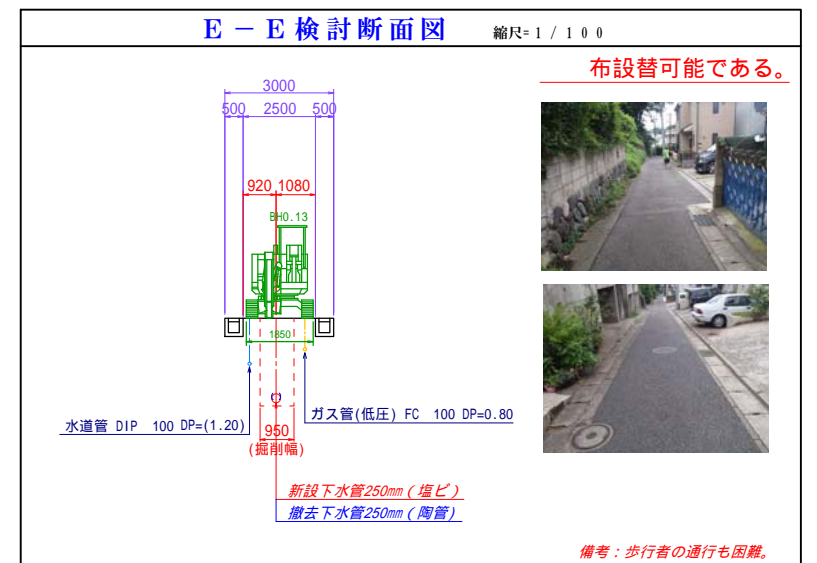
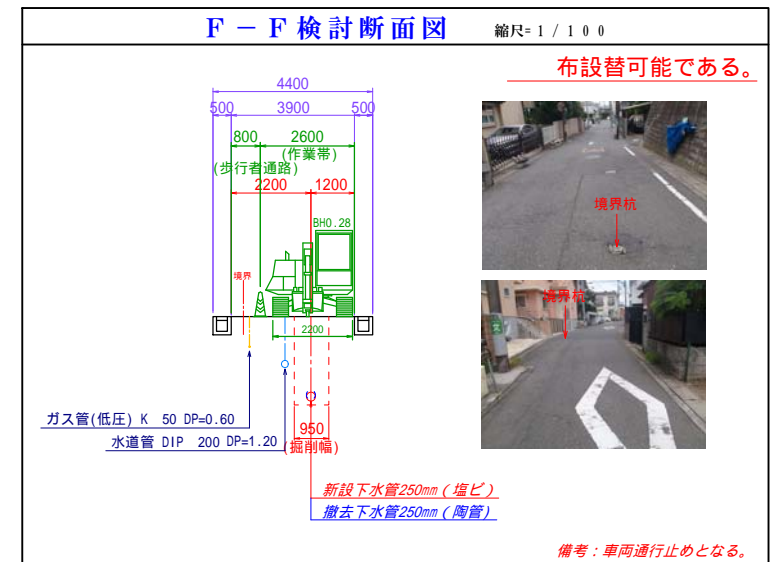
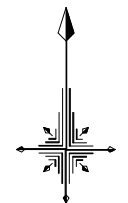


凡 例	
(Red line)	布設替区間
(Yellow line)	更生活用区間
(Blue line)	既設管利用区間



凡 例	
	布設替区間
	更生活用区間
	既設管利用区間

現地踏査及び問題点整理図(3/3) 縮尺=No Scale



I-I 検討断面図 縮尺=1/100

開削は全面通行止めとなり住民生活への支障が大きい。
本管の不良はクラックのみであるので更生活用を推奨する。

住宅の出入りに影響が大きい

ガス管(低圧) K 80 DP=0.90-1.04
水道管 DIP 150 DP=1.20

新設下水管1200mm(上下流と同径)
撤去下水管1200mm

水道管 SP 1500 DP=不明

備考: 標準勾配の場合 1650となる。

【管の状態】 流下能力なし。継手部の浸入水のみ。

【管の状態】 流下能力あり。取付管接合不良。浸入水有。

【管の状態】 流下能力あり。浸入水。クラック有。

【管の状態】 流下能力あり。浸入水。クラック。取付管接合不良有。

【管の状態】 流下能力なし。浸入水1箇所のみ。Lv2の地盤沈下に伴う屈曲角がNG

【管の状態】 流下能力あり。クラック不良が2箇所ある。取付管の接合不良が多い。

【管の状態】 流下能力あり。取付管部の浸入水のみ。Lv2の地盤沈下に伴う屈曲角がNG

【管の状態】 流下能力なし。浸入水が多数あり。

道路幅員が狭く、両側に家屋が建ち並んでいる

植樹帯に影響有り

バス路線であり、交通量が非常に多い

【管の状態】 流下能力なし。取付管接合部からの浸入水が多い。

【管の状態】 流下能力あり。取付管接合部からの浸入水。

【管の状態】 流下能力あり。浸入水。クラック。取付管接合不良有。

【管の状態】 流下能力なし。浸入水。クラック。取付管接合不良有。

バス路線である

【管の状態】 流下能力なし。全体的に線間有。上流から6本目の破損は、上流から5本目と同様に発生している。至急手当が必要である。

【管の状態】 流下能力なし。破損。クラック。浸入水あり。

【管の状態】 流下能力あり。陶管。250 [種]。200に切替。管の状態は良好。

臭気が発生している

バス路線であり、交通量も多い

H-H 検討断面図 縮尺=1/100

布設替可能である。

車両交互通行となる

水道管 DIP 150 DP=(1.20)
NTTケーブル(2条3段) DP=1.00-1.90

水道管 DIP 150 DP=(1.20)
ガス管(低圧) FC 100 DP=0.70-1.00

新設下水管400mm(上下流と同径)
撤去下水管400mm(H P)

備考: 標準勾配の場合 900となる。

J-J 検討断面図 縮尺=1/100

開削は交通への影響が大きい。
耐震性を確保するため、更生工法にて一体化を図る案を推奨する。

車両通行幅を確保するためには歩道の一時撤去が必要である

水道管 DIP 200 DP=1.20

ガス管(低圧) FC 150 DP=1.00-1.50

東電ケーブル(3条2段) DP=1.50

東電トラフ(U-240) DP=1.34(廃棄管)

水道管 DIP 24 DP=2.00

新設下水管1500mm(既設と同径)
撤去下水管1500mm

水道管 SP 1500 DP=不明

備考: 標準勾配の場合 1800となる。

G-G 検討断面図 縮尺=1/100

布設替可能である。

片側交互通行及び歩行者の通行を確保するためには3段階の施工となる。

小学校

ガス管(低圧) FC 150 DP=1.45
水道管 DIP 300 DP=(1.50)

NTTケーブル(2条2段) DP=1.24-1.42
水道管 DIP 150 DP=1.30

新設下水管250mm(塩ビ)
撤去下水管250mm(陶管)
一部 200mm(塩ビ)

55.632 既設管 350 (H)

凡 例	
	布設替区間
	更生活用区間
	既設管利用区間